



田舎留学プロジェクト

2026年9月1日発行 vol.28

田舎留学プロジェクト 運営局／南伊豆町 企画課

古民家「ここいな」のオープン式典開催

今年度から、私たちの活動拠点となる古民家「ここいな」の活用をスタートします！

「ここいな」は、南伊豆町の空き家を活用し、学生と地域住民、町内外の方々が集い、交流できる場所として整備した活動拠点です。学生の活動や滞在の場に加え、地域との新たなつながりが生まれる場所を目指しています。

8月4日は、「ここいな」のオープン式典および安全祈願（修祓）を開催しました。当日は晴天に恵まれ、町長、企画係長、地元神社の宮司様、メディアの皆様にもご出席いただき、無事に式を終えることができました。

今後は、宿泊だけでなく、教育やワークショップ、地域食堂、コワーキングなど、さまざまな活動を展開していく予定です。空き家の活用を通じて、町民の皆様と学生、町外の方々が継続的に関われる新たな交流拠点を目指します！



運営局フィールドワーク

運営局のメンバー29名で2泊3日のフィールドワークを行いました。つながる田舎留学での各班や通常のプロジェクトごとに活動し、お世話になるボランティア先へのご挨拶や、静岡大学生への活動内容紹介、「つながる田舎留学」本番に向けた活動内容の詳細詰めを行い、本番へのモチベーションがより一層上がりました。

当日は48名と大所帯での活動ですが、全力で南伊豆を全身で楽しみながら、南伊豆のまるごとを知り、沢山の町民の方々と交流できることを楽しみにしています。今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



今号を担当したメンバーのひとりごと

今号の編集を担当いたしました、広報班3年の堀尾美月です。

つながる田舎留学開始まで残すところ1ヶ月弱となりました。2度のフィールドワークも終え、学生一同町民の方と沢山関われることを楽しみにしています。ボランティアやトコリンピック、交流企画も用意しているので、ぜひ田舎留学ポロシャツを見かけたら声を掛けていただくと嬉しいです。

「つながる田舎留学」を含め、今後とも南伊豆町を明るく盛り上げられるように活動して参ります。今後ともよろしくお願いいたします。

田舎留学プロジェクトとは？

南伊豆町民と首都圏の大学生が、町民の事業のお手伝いや町内学校での活動を通し、助け合う関係性を形成する、南伊豆町×首都圏の学生による共同プロジェクト。住まずとも町の一員となる「関係人口」を増やし、町の未来の担い手を確保することを目標に、活動しています。

25年9月18日～24日には「つながる田舎留学」を実施。東京の大学生が1週間にわたって南伊豆町にて活動しました。

[南伊豆町役場 企画課 企画係]
静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1
Tel.0558-62-6288

[田舎留学プロジェクト 運営局]
Mail : inakaryuugaku@gmail.com
Instagram : @inakaryuugaku
X (Twitter) : @inakaryuugaku
Web : <https://inakaryuugaku.com/>